

Weekly 原油情勢

改定幅予想(2/19~2/25)

-0.5 ~ +0.5

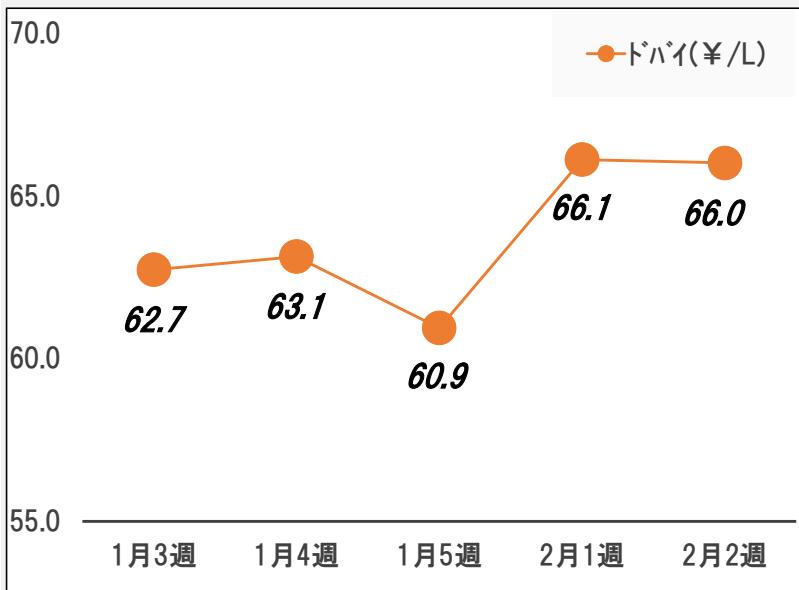
2月2週(2/10~2/16)トピックス

原油は小動き、流動的なイラン情勢を受け方向感定めにくく

過去トピックス

- 1月3週▲ 原油は続伸、イランの供給減少が懸念。
しかしながら目先の原油相場はイラン情勢の行方をにらみつつ展開しそうとの予測。
- 1月4週▼ 原油は反落、利益確定売りが先行。グリーンランドをめぐる米国と欧州の対立が世界経済に悪影響を及ぼすとの懸念や、イランの反政府デモが一服する可能性が浮上したため。
- 1月5週▲ 原油は続伸、米国株式の上昇により米国経済の好況を期待した原油の買いが見られる。このほかにも複数の強材料として米国とイラン、ベネズエラを巡る情勢についても懸念が残る。
- 2月1週▲ 原油は続伸、イラン情勢の緊張が高まるため

価格推移表



週	期間	ドバイ(\$/バレル)	為替(TTS)	ドバイ(¥/L)	増減幅
1月3週	1/13~1/19	62.5	159.5	62.7	3.7
1月4週	1/20~1/26	63.3	158.6	63.1	0.4
1月5週	1/27~2/2	62.6	154.8	60.9	-2.2
2月1週	2/3~2/9	66.7	157.5	66.1	5.2
2月2週	2/10~2/16	67.6	155.2	66.0	-0.1

「FUJISHO BLACK LABEL」ホームページはこちらよりアクセス

